一寸法師（1956）

メディア 映画　アニメ
ジャンル
製作国　日本
色彩　B&W
時間　15分
初公開日 1956/05/

【解説】
　よく親しまれた御伽噺を自在に脚色した、15分の短編アニメ。
　お椀の船にお箸の櫂で川を下る一寸法師。町をめざす彼は、途中でいたずらっ子に嫌がらせされるが、水辺の動物たちに応援されて目的地につく。だがその町では、夜な夜な大きな鬼が現れては人々を困らせていた。一寸法師は悪い鬼の退治を決意するが……。
　日本動画社が製作で、脚本・演出は、のちに東映動画（現・東映アニメーション）作品でも大活躍する藪下泰司が担当。よく親しまれた御伽噺のように打ち出の小槌で鬼を小さくするのではなく、一寸法師は酒蔵に鬼を誘導し、酔わせてからノックアウトするというオリジナルのアイデアが盛り込まれている。

【クレジット】
演出　藪下泰司
製作　山本早苗
脚本　藪下泰司
撮影　石川光明
　　田島実
音楽　横田昌久

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.